

「昼食を一人で食べる」ことが「多い」「まあ多い」と回答した学生は28・6%。全国大學生協連（東京）の学生生活実態調査では、学生の「孤食」の実態も明らかになった。

友人の人数と

の相関関係を調べると、昼食を

一人で食べるこ

とが多い学生の

うち、71・0%が「友人が少ない」と答え、逆に、一人で食べる人が少ない学生は、69・1%が「友人が多い」と回答した。

昼食を取る場所として、一人で食べる人が「多い」と答え

た学生の32・3%が「自宅・下宿」と回答。「生協食堂」を使う割合は、一人で食べる人が「少ない」学生の37・4%に対して、「多い」学生は22・8%と、差が目立った。

大學生協連は

大學生の3割

「友人と一緒の学生は、主食と

おかずをバラ

スよく食べてい

一人で昼食」

るが、一人で食べる学生は、菓子パンやおにぎりと飲み物で昼食を済ませ、栄養が偏りがちな傾向がみられる」としている。